

ミソハギ

Lythrum anceps

種名



分類	被子植物双子葉植物綱ミソハギ科	俗称		生活型	多年草
分布	北海道、本州、四国、九州、朝鮮に分布する。				
形態	茎は地下茎から直立し、高さ1m、無毛。葉は対生し、広披針形から卵状長楕円形で鋭頭、基部は鋭形か広いさび状に細くなり、無柄、またはほとんど無柄、茎を抱かない。				
類似種					
生息場所	山地の湿ったところに生える。				
繁殖	花期は7~8月。花は紅紫色で葉腋に集散花序をつくる。萼は稜線のある円柱形で、萼裂片は6個、裂片間の付属片は長さ1/2~1/3mmで横向きに開く。花弁は6個。雄すいは12個。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献: 『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					